

エピクエスト VCSEL量産用酸化炉を発売

(株)エピクエスト

(京都府亀岡市篠

町王子下上牧三二

一六、☎〇七七一

一二九一四六六

六、前野弘志社長)

は、面発光レーザ

ー(VCSEL)

の酸化狭窄プロセ

スに最適な酸化炉

「VOX300

1」を発売した。

価格は三〇〇〇万

円。国内外で年間一〇台の

販売を見込んでいる。

新製品は、光通信分野の

各種光源として量産が立ち

上がってきたGaAs系V

CSSEL向けに開発。東工

大や民間研究機関に三台の

プロトタイプ機を納入して

成果を確認し、さらに操作

性や安全性を高めて量産に

対応できるようにした。

液体マスフローコントロ

ーラーを用いて純水をリア

クターに精密に制御しながら

導入。加熱し、CVD装

置並みの土〇・五℃の温度

コントロールを実現。VC

SELは、発光面に酸化膜

で窓枠を形成するプロセス

が不可欠だが、従来は専用

装置が無く、純水を窒素で

バブリングしていたため、

蒸気圧や水量の変化でプロ

セスが不安定だった。

基本仕様は三インチウエ

ハーの枚葉処理だが、ユー

ザーの要望に応じて二イン

チ複数枚のバッチ処理にも

対応可。一バッチ約一時間

で処理できる。二〇μm±

〇・二μmの面内均一性と

再現性を実現する(AIA

sエピ膜の性能による)。